

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、景気に一部回復の兆しが見られるものの、個人消費については所得・雇用環境の停滞により伸び悩んでおり、本格的な回復が実感できない不透明な状況で推移しました。

当ビルメンテナンス業界におきましても、顧客企業の経費削減意識が引き続き強く、また、設備投資の抑制による新規施設の供給減少やオフィスの空室率上昇にともなう売上減少等の影響が続いていることから、引き続き厳しい経営環境にあります。

このような状況の下、当社グループでは、多様化・高度化する顧客ニーズに迅速に対応してさらに信頼関係を深め、「お客様にとって常に一番の会社」となるべく営業管理体制を強化する一方、各種経費の見直しや業務の効率化による企業体質の強化に努めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は7,988,649千円（前年同期比0.5%減）となりました。利益面におきましては、原価率の上昇により営業損益は89,531千円の損失（前年同期は7,906千円の利益）、経常損益は70,185千円の損失（前年同期は124,525千円の利益）、四半期純損益は164,505千円の損失（前年同期は57,075千円の利益）となりました。なお、MBOの実施にともない、資産効率の改善の一環として保有する有価証券や投資有価証券の一部について資金化をおこなった際、投資有価証券売却損89,788千円、経営改革を目的とした事業構造の改革費用として84,548千円を特別損失に計上いたしました。

セグメント別の売上高は、次のとおりであります。

① ビルメンテナンス事業

売上高は、大型施設の受注が寄与したこと等により警備業務や商品販売が増加しました。しかし、清掃業務や設備業務、その他業務は解約や臨時業務の減少等が影響し、全体として6,669,083千円（前年同期比1.2%減）となりました。

営業利益は、経費の先行支払や直接原価の増加等により306,869千円（前年同期比30.6%減）となりました。

② アウトソーシング事業

売上高は、前年に受注した業務の通年稼働はあったものの既往業務の解約や減少の影響から611,473千円（前年同期比2.2%減）となりました。

営業損益は、受注競争激化に伴う粗利益率の低下により26,442千円の損失（前年同期は18,340千円の損失）となりました。

③ 建築エンジニアリング事業

売上高は、建設市場の不振の中、リニューアル工事等の各種工事の積極的な受注が寄与したことから353,901千円（前年同期比66.8%増）となりました。

営業利益は、売上高の増加や粗利益率の改善により3,568千円（前年同期は17,488千円の損失）となりました。

④ その他の事業

売上高は、放射線防護資機材や測定機器類等の原子力関連商品の販売が受注競争激化により減少し354,191千円（前年同期比18.5%減）となりました。

営業損益は、粗利益率の低下により28,958千円の損失（前年同期は20,350千円の損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 連結貸借対照表

総資産は、22,843,151千円となり、前連結会計年度末に比べ644,754千円増加しました。これは、投資有価証券1,558,823千円及び有価証券1,242,407千円、並びに受取手形及び売掛金356,306千円がそれぞれ減少したものの、現金及び預金が3,843,881千円増加したことが主な要因であります。負債は1,048,706千円増加し、6,658,622千円となりました。賞与引当金408,080千円、未払法人税等152,588千円がそれぞれ減少したものの、短期借入金1,170,000千円、流動負債のその他386,791千円増加したことが主な要因であります。純資産は16,184,528千円となり、自己資本比率は73.6%から69.8%となりました。

② 連結キャッシュ・フロー

当第1四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べて3,627,183千円減少し、2,421,426千円となりました。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、13,740千円の減少(前第1四半期連結累計期間は162,676千円の増加)となりました。主な資金の増加要因は、売上債権の減少額361,445千円によるものであります。主な資金の減少要因は、賞与引当金の減少額408,080千円、税金等調整前四半期純損失256,974千円、法人税等の支払額123,621千円によるものであります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、4,616,798千円の減少(前第1四半期連結累計期間は457,016千円の減少)となりました。主な資金の増加要因は、投資有価証券の売却による収入1,382,089千円、有価証券の売却による収入1,099,328千円によるものであります。主な資金の減少要因は、拘束性預金の預入による支出7,900,000千円によるものであります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、1,003,746千円の増加(前第1四半期連結累計期間は126,203千円の減少)となりました。主な資金の増加要因は、短期借入による収入1,200,000千円によるものであります。主な資金の減少要因は、配当金の支払額136,466千円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年3月期の連結業績につきましては、本年5月に発表した業績予想に変更はありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

① 固定資産の減価償却費の算定方法

減価償却の方法として定率法を採用している資産の減価償却費につきましては、連結会計年度に係る減価償却の額を期間按分して算定しております。

② 特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

・会計処理基準に関する事項の変更

資産除去債務に関する会計基準の適用

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、営業損失、経常損失は312千円増加し、税金等調整前四半期純損失は19,678千円増加しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は27,775千円であります。

・表示方法の変更

(四半期連結損益計算書)

「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成21年3月24日 内閣府令第5号)の適用により、当第1四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目で表示しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,354,926	6,511,045
受取手形及び売掛金	3,368,586	3,724,893
有価証券	300,000	1,542,407
商品	57,793	52,947
仕掛品	37,709	10,953
貯蔵品	2,000	2,860
繰延税金資産	448,731	316,498
未収入金	83,047	86,305
その他	429,481	308,961
貸倒引当金	△10,530	△13,349
流動資産合計	15,071,745	12,543,524
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	776,992	780,914
土地	1,542,794	1,542,794
その他（純額）	138,668	114,486
有形固定資産合計	2,458,454	2,438,195
無形固定資産		
投資その他の資産	131,002	150,322
投資有価証券	2,885,129	4,443,953
繰延税金資産	582,635	566,572
その他	1,809,135	2,147,661
貸倒引当金	△94,952	△91,831
投資その他の資産合計	5,181,948	7,066,355
固定資産合計	7,771,405	9,654,873
資産合計	22,843,151	22,198,397
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,413,785	1,499,712
短期借入金	1,200,000	30,000
1年内返済予定の長期借入金	—	2,500
リース債務	3,139	—
未払法人税等	34,913	187,501
未払消費税等	240,256	78,829
賞与引当金	192,861	600,941
その他	1,384,781	997,989
流動負債合計	4,469,737	3,397,474

